

ていこう
手結港海岸環境整備事業
手結港港湾改修事業（臨港道路）

受賞機関 高知県南国土木事務所

はじめに

手結港は、高知市の東方約20kmにあり、県立手結住吉自然公園内に位置し、周辺にはゴルフ場や宿泊施設がある。沿岸部には海水浴場や美しい水際線とサンゴなど豊富な海洋生物を有し、観光レジャーの中心として利用されている。

また、本港は、土佐藩家老野中兼山が築港した掘込み港湾（歴史港湾）が今も、最も安全な小型船の停泊場となっている。

事業の概要

手結港は、昭和61年、国、県、町の共同調査により、夜須町及び周辺地域の活性化を図るため、地域振興プロジェクトとして、新海水浴場や臨港道路、歴史港湾、新外港等の整備を行ってきた。

海岸環境事業

台風時などの激浪による越波被害から背後を守るとともに、新海水浴場として面的整備を行う。

全体事業費：C=7,010百万円

全体事業内容：（離岸堤L=326m・突堤2基）
護岸L=690m、遊歩道55千㎡、
植栽一式、養浜V=70千㎡、

海浜部事業費：C=2,380百万円

海浜部事業内容：護岸L=690m、緩傾斜護岸
養浜V=70千㎡、他事業掘削砂
及び購入砂、遊歩道55千㎡ビーチハウス（トイレ、シャワー、
更衣室、休憩所）ゴミ処理場、
日陰棚、駐車場、照明施設等

港湾改修事業

新外港や歴史港湾と夜須町の中心部の新海水浴場、



手結港平面図



国道などを結ぶ臨港道路。

事業費：C=2,130百万円

事業内容（臨港道路）

道路規格：第3種4級

延長L=940m、

基本幅員W=9.0~10.0m（車道W=7.0m）

内橋梁2基

可動橋L=32.8m、W=9.0m（7.0m）

片側歩道W=2.0m

鋼床版桁橋（跳開橋）

駆動方式：油圧シリンダー方式、

跳開角度：最大70°、

条件：風速20m/sec以内

開閉時間：約6分

夜須川橋L=69.0m、W=9.0m（7.0m）

片側歩道W=2.0m

ポステン2径間連続PC中空床版橋

この新海水浴場は、夜須町の中心部に位置し、国道55号の道の駅やごめん奈半利線の夜須駅、駅前商業施設等が隣接し整備された。また、新外港や歴史港湾と新海水浴場を結ぶ臨港道路など、一連の事業が平成14年度に完成した。

利用客は整備中の平成14年度調べで、対前年の3倍20万人を越える利用があり、夜須町全体の活性化に大きく寄与するものと考えられる。

受賞賛助会員 極東工業(株)、J F E エンジニアリング(株)、ミタ建設工業(株)